

## 2022年度事業報告

### 一般社団法人日本パラサイクリング連盟

今年度は、新型コロナウイルス拡大の影響も落ち着き、各種事業において円滑な事業実施が実現した一年となりました。競技力向上事業においては、2024年にフランスにて開催される「パリパラリンピック」への出場枠をかけ、ポイントを獲得するために国際大会に出場し、金メダル：7、銀メダル：8、銅メダル：3、を獲得するなど各選手が輝かしい成績を収めました。特に東京2020パラリンピック大会で2冠を達成した杉浦佳子選手は、多数のメダルを獲得するなど好調。また、川本翔大選手もトラック世界選手権では3つの銀メダルを獲得し、飛躍と一年となりました。さらに、初めて臨んだ知的障がい者の国際スポーツ大会では、大谷春樹選手が、TT：銀メダル、ロードレース：金メダル、チームタイムトライアル：銅メダルを獲得し好成績を収めました。引き続き、選手それぞれの課題を解決しながら強化合宿に臨み、パリパラリンピックでのメダル獲得を狙います。選手の強化活動以外では、新たにパラサイクリング連盟独自の発掘事業や育成キャンプを実施するなど、次世代アスリートを開掘し育成していくプログラムも実施。並行してアスリートパスウェイの構築事業も始動させ、次世代を担う選手の育成にも力を入れ、メダルを獲得し続けていける強化体制整備事業にも取り組むことができました。

いわき自転車文化発信・交流拠点ノレル?の運営事業においては、「サイクルスポーツ・ツーリズム推進事業」「共生のまちづくり支援事業」ともに、昨年度からさらに発展させた形で各事業を実施。自転車に乗れない・どうやったら乗れるかわからないという方に向けて、パラサイクリング連盟だからこそできるアプローチ方法で、誰でも自転車に乗れる環境作りに邁進してまいります。パラサポ助成金事業の中では、全国各地でのパラサイクリング体験会や、タンDEM・キッズバイク等の機材購入、HPの改修など多くの事業に取り組ませていただきました。

そして、競技力向上事業やタンDEMを活用した普及事業、いわき市での自転車を通じた地域活性化事業などが評価され、「令和4年度自転車活用推進功績表彰」を受賞できたことは大変喜ばしいことでした。日頃より私達を支えてくださる多くのスポンサー企業、関係協力団体、関係者の方々からの温かいご支援・ご協力のおかげです。心より感謝いたします。

#### 【令和4年度 自転車活用推進功績表彰 受賞】

障がい者自転車競技団体として、日本代表選手を育成し、東京2020パラリンピック大会では杉浦佳子選手が2種目で金メダルを獲得した点、二人乗り自転車タンDEMを活用した障がい者の社会参加促進を行っている点、いわき市においていわき自転車文化発信・交流拠点ノレル?を通じて自転車文化の発信や地域活性化に貢献している点を評価いただき、国土交通省の「自転車推進功績者表彰」を受賞いたしました。いつも応援してくださる皆様に感謝しながら、より一層のこと、競技団体として、パラサイクリングの競技力向上、普及啓発活動の実施、自転車を通じた街づくりに尽力してまいります。



令和4年度  
自転車活用推進功績者表彰  
「自転車通勤推進企業」宣言プロジェクト「優良企業」認定  
合同表彰式



#### 【山口県山陽小野田市との包括協定】



## (1) 選手強化事業

【国際大会派遣】

大会名 ロードワールドカップ（ベルギー・オステンド）

大会日程 2022年5月5日～8日

場所 ベルギー・オステンド

成績 TT 銅メダル：1、入賞：3（杉浦桂子3位、藤田征樹4位、川本翔太8位、藤井美穂7位、タンDEM13位、福井万葉13位）

ロードレース 金メダル：1、入賞：2（杉浦桂子1位、藤田征樹7位、川本翔太14位、藤井美穂7位、タンDEM10位、福井万葉11位）



大会名 ロードワールドカップ ドイツ・エルツァッハ（Elz）ach 2022 UCI Para-cycling Road World Cup)

大会日程 2022年5月12日～15日

場所 ドイツ・エルツァッハ

成績 TT 金メダル：1、入賞：3（杉浦桂子1位、藤田征樹7位、川本翔太10位、藤井美穂5位、タンDEM14位、福井万葉4位）

ロードレース 金メダル：1、入賞：4（杉浦桂子1位、藤田征樹5位、川本翔太14位、藤井美穂5位、タンDEM7位、福井万葉7位）



大会名 インドアジア選手権

大会日程 2022年6月15日～6月22日

場所 インド・ニューデリー

成績 金メダル：3（木村・平安山ペア：スプリント、1 km TT、4 km I P)



大会名 ロードワールドカップ（カナダ・ケベックシティ）  
 大会日程 2022年8月4日～8月7日  
 場所 カナダ・ケベックシティ  
 成績 TT 銀メダル：1、銅メダル：1、入賞：2（杉浦佳子2位、藤田征樹3位、川本翔大6位、福井万葉8位）  
 ロードレース 銀メダル：1、入賞：2（杉浦佳子2位、藤田征樹4位、川本DNF、福井万葉7位）



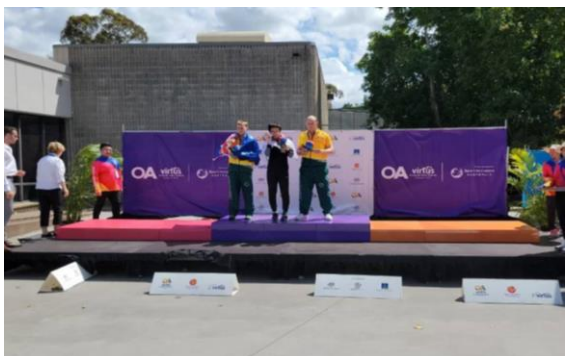
大会名 ロード世界選手権（カナダ・ベコモ）  
 大会日程 2022年8月11日～8月14日  
 場所 カナダ・ケベックシティ  
 成績 TT 銀メダル：1（杉浦佳子2位、藤田征樹10位、川本翔大11位、福井万葉10位）  
 ロードレース 金メダル：1（杉浦佳子1位、藤田征樹DNF、川本翔大13位、福井万葉9位）



大会名 トラック世界選手権 (フランス・サン・カンタン・アン・イヴニール)  
 大会日程 2022年8月11日～8月14日  
 場所 フランス・サン・カンタン・アン・イヴニール  
 成績 杉浦佳子選手：500mTT (ワールドレコード)、3kmIPにて銀メダル2個獲得  
 川本翔大選手：1kmTT (ナショナルレコード)、3kmIP (ナショナルレコード)、オムニウム銀メダル3個獲得



大会名 ブリスベン2022Virtusオセアニア・アジアゲームズ  
 大会日程 2022年11月7日～8日  
 場所 オーストラリア・ブリスベン  
 成績 大谷春樹選手 TT：銀メダル、ロードレース：金メダル、チームタイムトライアル：銅メダル



【国内大会】  
 大会名 第91回全日本自転車競技選手権大会ロード  
 大会日程 2022年6月24日  
 場所 広島県立中央森林公園



大会名 第91回全日本自転車競技選手権大会トラック  
大会日程 2022年8月28日  
場所 静岡県伊豆市・伊豆ベロドローム



【国内強化合宿】  
期間 2022年4月～2023年3月末まで 全20回  
場所 静岡県伊豆市 日本サイクルスポーツセンター  
静岡県伊豆市 JKA250  
岐阜県 御嶽濁河高地トレーニングセンター  
宮崎県西都市、山口県山陽小野田市、福島県いわき市、沖縄県沖縄本島  
参加者 強化選手1～7名 スタッフ1～10名



【発掘事業】  
期間 2022年4月～2023年3月末まで 全3回  
場所 静岡県伊豆市 日本サイクルスポーツセンター  
山口県山陽小野田市



【育成キャンプ】

期 間 2022年4月～2023年3月末まで 全3回  
場 所 静岡県伊豆市 日本サイクルスポーツセンター  
福島県いわき市



【強化会議】

実施期間 2020年4月～2021年3月末 合宿に合わせて随時開催

※助成金、補助金

強化活動には、各所から補助金を頂き実施しました。

日本スポーツ振興センターの競技力向上事業54,682,000円

山陽小野田市での強化合宿には、山陽小野田市から山陽小野田市キャンプ誘致推進補助金395,794円

助成金、補助金のおかげで強化活動を行うことができます。感謝申し上げます。

## (2) いわき自転車文化発信・交流拠点ノレル?関連事業

【福島県いわき市】

いわきスポーツ・サイクルツーリズム推進協議会より委託を受け、「いわき自転車文化発信・交流拠点ノレル?」の運営と「サイクルスポーツ・ツーリズム推進事業」「共生のまちづくり支援事業」の2事業を運営。  
※別紙にて各事業の報告書を添付する。

日程 2022年4月～2023年3月まで  
場所 福島県いわき市内各所にて



### (2-1) サイクルスポーツ・ツーリズム推進事業

【事業目的】

年齢や性別、障がいの有無等にかかわらず、スポーツの力で地域の元気を創造することを目的に設置した拠点施設いわき自転車文化発信・交流拠点ノレル?（以下「ノレル?」という。）において、各種事業の実施により、自転車文化を地域に浸透させ市民の自転車利用により健康増進を図るとともに市外からのサイクリスト誘客による総合的なサイクルスポーツを推進する。

#### ①メカニック教室

期間 2022年4月～2023年3月末まで 全11回  
場所 いわき自転車文化発信・交流拠点ノレル?



②補助輪はずし教室

期 間 2022年4月～2023年3月末まで 全6回

場 所 いわき自転車文化発信・交流拠点ノレル?・FCパーク駐車場



③サイクリングを楽しみながら健康になろう

期 間 2022年4月～2023年3月末まで 全3回

場 所 いわき市内各所



④おねがいノレル?

期 間 2022年4月～2023年3月末まで 全2回

場 所 いわき市内各所





⑤いわきFCガールズ×ノレル?

期 間 2022年4月～2023年3月末まで 全2回  
場 所 いわきFCパーク周辺道路・いわき平競輪場



⑥大学自転車部合宿誘致事業

期 間 2022年4月～2023年3月末まで 全3回  
場 所 いわき市内各所



⑥散走企画「いわき語り部とめぐる 海のまちサイクリングツアー」

期 間 2022年4月～2023年3月末まで 全10回  
場 所 いわき新舞子ハイツ～豊間



⑦散走企画「早起きは三文の得！散走」

日時 2022年7月10日6時～10時  
場所 自転車道（新川・夏井川ルート）



⑧散走企画「ライフサイクリング」

日時 2022年7月24日、31日  
場所 いわき新舞子ハイツ～豊間



⑨散走企画「夜景散走」

日時 2022年10月8日、9日  
場所 小名浜周辺



⑩散走企画「HARVEST FES サイクリング」

日時 2022年11月12日

場所 四倉海水浴場～KITEN畑～ワンダーファーム周辺



⑪「七浜海道避難訓練」

日時 2022年11月26日

場所 いわき新舞子ハイツ周辺、七浜海道



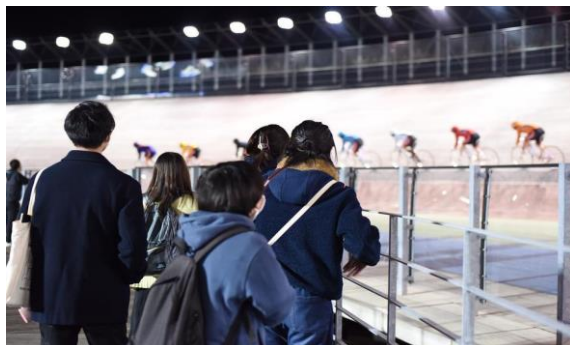
⑫散走企画番外編「散走ディレクター講座」

日時 2023年1月28日、29日

場所 いわき自転車文化発信・交流拠点ノレル?



⑬「競輪ツアー」  
日 時 2023年3月15日  
場 所 FARO～いわき平競輪場



### (2-1) 共生のまちづくり支援事業

【事業目的】

「国籍」「人種」「性別」や「年齢」の壁を越え、障がいの有無を問わずあらゆる人が共に生きていけるまちを、スポーツや自転車を通じて作っていくことを目標とする。

① 兎渡路deフェスタ  
日 時 2022年5月25日  
場 所 兎渡路の家周辺道路



② 親子deタンデム体験会  
日 時 2022年7月31日  
場 所 四倉嶋サイクル～ワンダーファーム



③タンDEM体験会with東日本国際大学  
日 時 2022年10月29日  
場 所 四倉嶋サイクル〜ワンダーファーム



④タンDEMタクシー  
日 時 2022年11月3日  
場 所 湯本駅周辺道路



⑤おねがいノレル？  
日 時 2022年4月12日  
場 所 いわきFCパーク周辺道路



⑥ごちゃまぜパレード事前WS①

日時 2022年10月5日

場所 兎渡路の家



⑦ごちゃまぜパレード事前WS②

日時 2022年10月14日

場所 平第3小学校



⑧ごちゃまぜパレード事前WS③

日時 2022年10月15日

場所 ブルーベリーファームチャコちゃん農園



⑨ごちゃまぜパレード事前WS④

日時 2022年11月5日

場所 ブルーベリーファームチャコちゃん農園



⑩パラサイクリング体験会&ごちゃまぜパレード

日時 2022年11月6日

場所 アリオス～平中央公園～市美術館～いわき駅前



### (3) パラサポ助成金関連事業

日本財団パラリンピックサポートセンターの助成金事業として、今年度は、全国各地でのパラサイクリング体験会、タンデム・キッズバイク等の機材購入、HP刷新事業、の3事業を実施。

#### 【3-1 全国各地でのパラサイクリング体験会】

①タンデム体験会 in 昭和記念公園  
日 時 2022年7月23日、24日  
場 所 立川・昭和記念公園



②パラサイクリング体験会 in いわき  
日 時 2022年11月15日  
場 所 福島県立平支援学校



③パラサイクリング体験会 in 静岡  
日 時 2022年2月24日  
場 所 清水特別支援学校





④パラサイクリング体験会 in 静岡  
日 時 2022年2月25日  
場 所 静岡競輪場



⑤パラサイクリング体験会 in 静岡  
日 時 2022年2月26日  
場 所 日本競輪選手養成所



⑥パラサイクリング体験会 in 静岡  
日 時 2022年2月27日  
場 所 小山町立明倫小学校



【3-2 タンDEM・キッズバイク等機材購入事業】

種 類 タンDEM自転車6台、キッズバイク42台、子ども用ヘルメット21個



【3-3 HP刷新事業】

H P <https://jpcfweb.com/>



※3-1の事業においては「2022年度パラリンピック競技団体普及啓発事業支援助成金」から総額1,500,000円の助成を受けた。

※3-2の事業においては「2022年度パラリンピック競技団体組織管理基盤・管理基盤支援助成金」から1,840,000円の助成を受けた。

※3-3の事業においては「2022年度パラリンピック競技団体組織管理基盤・管理基盤支援助成金」から2,410,000円の助成を受けた。

※その他、人的資源において「2022年度パラリンピック競技団体組織管理基盤・管理基盤支援助成金」から6,600,000円の助成を受けた。助成金のおかげで普及啓発事業を行うことが出来ました。感謝申し上げます。